

メンバー紹介

今回は、三浦副理事長と清水副委員長のお二人をご紹介します!!

三浦 益隆

副理事長 (JCI歴/8年目)

勤務先 ▶ 三浦益隆法律事務所

◎三浦益隆法律事務所について教えてください

▲三浦益隆法律事務所は法律業務を取扱う事務所で、刑法、民法、行政事件、家事事件などを主に扱っている事務所です。日々の業務としては書類作成や事実関係の調査などを主に行い、時には裁判などに出向くなど様々な業務に携わっています。そのような仕事の中で、お客様から「ありがとう」、「支えになりました」などのお言葉をいただいた時にやりがいを感じます。

◎三浦さんにとって三浦益隆法律事務所とは?

▲基本的には声の大きい人、力が強い人が勝つというのが嫌で、法律というルールに則って平等に裁かれる成熟した大人の会社が理想ではないかと思っています。その理想をここ庄原で発信していくのが三浦益隆法律事務所だと思います。

三浦益隆法律事務所



庄原のみなさんが大好きです!!



実績や誇りに
思うこと

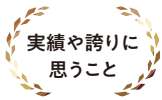
これまで弁護士になり多くの相談を受けてきましたが、自分自身が心身共ともに健康で、毎日休まず仕事ができていることが実績であり誇りです。



西城から
庄原を盛り上げます!!



西城自治振興区



実績や誇りに
思うこと

庄原市の事業者様のホームページもいくつか制作させていただきました。今後もお客様の話をよく聞き、想いを形にできるよう頑張ります。

清水 慎之助

地域課題核心委員会副委員長 (JCI歴/3年目)

勤務先 ▶ Overcome

◎Overcomeについて教えてください

▲私は個人事業主として、Webのデザインや動画編集などを行っています。お客様の要望やイメージをお聞きし、その想いを最適な方法で形にしていく仕事です。その為にも日頃の情報収集を日課とし、目にした物や聞いた事などにアンテナを張り、吸収することを意識しています。お客様からの「ありがとう」という言葉をいただいた時にやりがいを感じます。

◎清水さんにとってOvercomeとは?

▲私にとってこの仕事は勢いで始めた仕事ですが、活動していく中でやりがいを感じ、もっとチャレンジしてみたいと思えた初めての仕事です。そして、お客様の想いを形にする仕事を通して、自分の想いを実現できる仕事だと思います。庄原市の若者のお手本となるよう、勇気を与えられるよう活動していきたいと思っています。

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格/満20歳以上40歳未満

庄原青年会議所 会員募集中

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内

MAIL/sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX/0824-72-9116



ホームページ



facebook



インスタグラム

編集後記

総務広報推進委員会委員長

土井 裕貴

今回は入会8年目の三浦副理事長と入会3年目の清水副委員長をご紹介します。三浦副理事長は庄原で唯一の弁護士として活躍されており、知識豊富で誰にでもわかりやすく的確なアドバイスをいただけるのでとても頼りにしています。清水副委員長は個人事業主として活躍の幅を広げるために活動されています。ご自身の仕事だけでなく庄原の事をしっかり考えた活動にいつも心を打たれます。今年度のお二人の更なる活躍にご期待ください。

『LIGHT』には、「まだ見えない光を求めて限界突破」の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



2024年度 4月度例会事業 『三次庄原合同例会』

担当／地域課題核心委員会 委員長／坪田 朋人

2024年4月22日(月)、三次ワイナリーにて4月度例会事業「三次庄原合同例会」を開催しました。

これまでスポンサーJCである三次青年会議所と合同で例会を行って参りました。今年度は三次青年会議所が主管となり、「中山間地域のまちづくり」について大和リース(株)様をお招きし、大手企業の視点から講演をいただきました。

また、講演後は大和リース(株)様を交え、広島ブロック協議会より貝原ブロック会長、三次青年会議所より穴戸理事長、庄原青年会議所より八野理事長に登壇いただき、『ご自身の仕事等の立場からみたまちづくり』、『青年会議所の長としてのまちづくり』、『人材育成』について意見を交換しました。

今回の講演および意見交換は、各会員にとってまちづくりについて考える良い機会となった事業となりました。庄原青年会議所は、これからも多くの機会を提供できるよう事業を展開していきますので、応援よろしくお願いたします。



『第8回庄原さくらフェスティバル』



2024年4月7日(日)に第8回庄原さくらフェスティバルに参加しました。

今回のさくらフェスティバルも晴天に恵まれ大成功で終える事ができました。

当青年会議所もブース「蚤の市」を出店し、青年会議所メンバーの持ち寄った衣類や雑貨などの販売を行いました。その売り上げは全額、能登半島地震に寄付いたしました。ご購入いただいた方々に心から感謝いたします。

また「蚤の市」だけでなく、さくらフェスティバル実行委員会として本部、事務局、ステージ設営などに携わることで、イベント全体としての達成感と感動を分かち合うことができました。

この度、過去最多の来場者ということもあり大変賑わいのあるさくらフェスティバルとなりました。来年の庄原さくらフェスティバルも多くのご来場をお待ちしています。